

第1回 岩内町立小中学校運営協議会推進委員会 議事録

日 時 平成30年5月7日(月) 18:00～19:00

場 所 岩内町立岩内第一中学校 会議室

議 事 内 容

(本間委員長)

定刻になりましたので、ただいまから岩内町立小中学校運営協議会推進委員会を開催いたします。議事の前に事務局から連絡があるということで、よろしくお願いします。

(事務局 青山課長)

平成30年度の人事異動に関わり、推進委員の方に変更がありました。まず、推進委員についての名簿をご覧ください。第一中学校に加藤校長先生が赴任され、委員に加わっております。加藤委員ごあいさつをお願いいたします。

(加藤委員)

4月に赴任してまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局 青山課長)

小野委員ですが、学校のPTA代表として参加されておりましたが、児童保護者として委員として入られます。本日は所用のため欠席しております。

そして、教育委員会で部長をしておりました三浦に代わりまして、教育部長として丸屋が入ります。あいさつをお願いいたします。

(事務局 丸屋教育部長)

4月に議会事務局から参りました丸屋と申します。今日はひとつよろしくお願いいたします。

(事務局 青山課長)

そして、教育委員会の係長をしておりました村瀬に代わりまして、係長として田中が入ります。あいさつをお願いいたします。

(事務局 田中係長)

4月に議会事務局から参りました田中と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

(本間委員長)

それでは、ただいまから岩内町立小中学校運営協議会推進委員会を始めたいと思います。平成30年度第1回目の開催となります。本年度の推進委員の事業といたしましては、平成29年度に策定した、岩内町学校運営協議会に関する指針に沿った実現可能な事業の選定に加え、選定した事業実施に向けた協力体制の確立、協議会の設立に向けた人選の協議、協議会の運営に関

する基本的な年間スケジュールの決定などを進めて行くことになります。

皆様には、大変なご苦勞をおかけすることとなりますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

さて、本日は、推進委員会に関する平成30年度前期事業計画（案）と学校の再編・整備に関する教育委員会の方向性について議題としてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは議事に入ります。平成30年度前期事業計画（案）について、事務局より内容の説明をお願いいたします。

（事務局 青山課長）

運営協議会推進委員会 平成30年度 事業予定について説明いたします。5月～10月の事業予定案ですが、本日、5月7日は本年度の第1回推進委員会の開催、各種サークルの名簿を配布いたしました。この名簿から、また学校の課題等から各種事業の検討を始めます。5月28日までに、推進委員の皆さん全員にいくつか提案をしていただきたいと思います。事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

学校で課題となっている事項については、今まで会議等でお話ししましたとおり、学力向上、不登校児童対策、インターネットやスマホの対策等です。学校の課題について皆さんで考えていただきたいと思います。そのなかで、多くても2～3事業を各校で連携しながら進めて行くということになると思います。

6月中旬ですが、第2回の推進委員会では、皆さんから提案いただいた事項をまとめまして、事務局より報告いたします。提案者からの説明を行っていただきたいと思います。そこで、協力を要請する団体の確認や、学校での検討および各種調整を行います。

7月中旬ですが、勇払郡安平町への視察を行う予定です。地域が主体となった「子ども朝活事業」やあいさつ運動「おはよう！プロジェクト」、「防災キャンプ」など、地域と連携・協働した特色のある教育活動を展開しています。

8月下旬、第3回推進委員会ですが、各校と事務局で検討した事業内容の報告を行います。皆さんから提案していただいた内容を話し合い、実現可能な事業に絞り込んでいきます。また、次年度の人選の方法の検討、運営方法をするにあたってのスケジュールについての検討を行います。

10月中旬、第4回推進委員会ですが、各団体との協議結果に関する報告を予定しております。第3回の中で検討した項目を皆さんの熟議により決定していきます。31年度に実施する事業は多くて2～3事業程度になるかと思います。

以上が、5月～10月の事業予定（案）の説明となります。

（本間委員長）

ただいま、事務局より、平成30年度前期事業計画（案）につきましての説明がありましたが、これについて、ご意見などございませんか。

（今村委員）

事業を考えるときに、名簿は使わなければならないのでしょうか。サークルの方にやってもらうという考えなのでしょうか。

(事務局 青山課長)

サークル名簿はあくまでも参考です。サークル名簿に入っていない事業としては、長期休業中の児童生徒への学習支援として、中学校でいえば、部活動指導のボランティアを入れたりなどで、子どもにかかわる時間を増やしていくなどの取組もあるのかなと思います。

(藪委員)

学校として、これをやってほしいとかは、もちろん出せるのですが、委員の皆さんに学校の課題を知って、事業を考えてもらうのは大変助かる。

(事務局 青山課長)

皆さんに事業を考えていただく中で、実際に学校が求める事業を行っていく必要があります。例えば学力向上の部分や、部活動指導のボランティアを行っていくなどで、先生方の自分の時間をつくれるようにしていくこと、その時間を学力の方にしていくという取組も進めていかなければならない。学校が望むものを進めるのが重要です。

皆さんからいただいた提案を学校に預けるときに、学校側として別の事をやってほしいということになったときには、皆さんの意見を交えながら、学校が求めるものをやっていくこととなりますが、皆さんからいただいた意見は、重要な提案として資料として保存していきますので、よろしくをお願いします。

(藪委員)

全校で共通した項目を2～3事業でしょうか、各校で2～3と考えていいのでしょうか。

(事務局 青山課長)

各校で2～3事業を抽出すると考えてください。まず、1年目は2～3事業でいどしかできないと考えていますので、ご理解いただきたいと思います。取り組む事業は、4校で同じ事業、そして31年度には、東と西で2つのコミュニティ・スクールができますので、それにむけた準備を進めていき、事業を進めていきます。徐々に事業を広げていきたいと思っています。

(藪委員)

平成30年度に準備を進め、実際に今年から動き出すということでしょうか。

(事務局 青山課長)

今年準備をして、実際には平成31年度に動き出すと考えてください。

(藪委員)

要望ですが、10月にコミュニティ・スクールの全国大会があります。10月の全国大会に参加をすることはできないでしょうか。

(事務局 青山課長)

10月の全国大会ですが、委員の皆さんで、行ける方や行けない方がいらっしゃると思います

ので、集約しまして、行ける方で全国大会に行けるように調整をしたいと考えております。

(鎌田委員)

サークルの名簿を見させていただいて、5番の俳句サークル、24番の手話サークルの方に小
学校で授業を行ってもらっています。限られた学年で、現在行っていますが、これからの事業の
提案では、どのような範囲で提案を行った方がいいでしょうか。

(事務局 青山課長)

限られた学年よりも、広い範囲で提案を考えていただきたいと思います。

(本間委員長)

その他、ご意見ございませんでしょうか。それでは、平成30年度前期事業計画(案)につ
きましては、これで決定することに異議はございませんか。

(異議なし)

それでは、そのようにいたします。

次に、議事事項2、その他に入ります。全体を通して何かございますか。

それでは、以上をもちまして、岩内町立小中学校運営協議会推進委員会を終了したいと思います
です。本日は、大変ご苦勞様でした。